

事前参加受付のご案内

事前参加登録締切

平成 22 年 5 月 21 日（金）

申込方法

合同研修会ホームページ（<http://www.knt.co.jp/ec/2010/zenreha/>）の登録・申込フォームに必要事項を入力の上、オンライン登録をしてください。
当日のスムーズな運営のため、できる限り事前参加登録をいただきますようお願いいたします。

参加登録費

事前参加登録 一般 4,000 円 学生は当日登録（大会プログラム別売り）のみ
当日受付 一般 5,000 円 学生 無料
大会プログラム、ネームカード（兼、領収証）は入金確認後、ご指定の住所へ事前送付いたします。

懇親会のご案内

懇親会を下記の通り開催いたします。札幌の夜もお楽しみください。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：6月26日（土）19時45分より21時30分
会場：サッポロビール園（会場からの往路はバスをご用意）
会費：5,000 円（一般・学生とも同額）

合同研修会会場のご案内

北翔大学北方圏学術情報センター「ポルト」（札幌市中央区南1条西2丁目1番1号）

札幌駅からのアクセス

1. 地下鉄南北線 1番ホーム
さっぽろ → 大通（東西線へ乗り換え）
2. 地下鉄東西線 4番ホーム
大通 → 西18丁目下車
3. 地下鉄東西線 西18丁目駅
1番出口より徒歩5分



会場に駐車場がございませんので、
公共の交通機関にてお越しいただくか
民間の駐車場をご利用ください。

大会長 横串 算敏（医療法人溪仁会 札幌西円山病院 副院長）
顧問 石合 純夫（札幌医科大学医学部リハビリテーション医学 教授
札幌医科大学附属病院リハビリテーション部 部長）
実行委員長 橋本 茂樹（医療法人溪仁会 札幌西円山病院 主任診療部長）
実行委員 青山 誠（手稲溪仁会病院） 赤羽根 誠（医療法人秀友会）
石川 朗（札幌医科大学） 伊藤 隆（札幌西円山病院）
鹿毛美千子（北海道総合在宅ケア事業団） 菊地 啓介（北海道総合在宅ケア事業団）
出井 聡（札幌西円山病院） 古名 丈人（札幌医科大学）
吉岡 英章（牧田病院）

平成 22 年 全国地域リハビリテーション合同研修会 札幌

全国地域リハビリテーション研究会

平成 22 年研修大会

全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会

第 4 回全国研修会

テーマ

『医療・介護連携に地域リハの理念を活かす』

～ 介護予防から街づくりまで ～

平成 22 年 6 月 26 日（土）・27 日（日）

北翔大学北方圏学術情報センター「ポルト」（札幌市）

第 1 日目

12:00～	受付開始		
13:00～	開会式		
	開会挨拶	全国地域リハビリテーション研究会	会 長 松坂 誠應
		全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会	会 長 米満 弘之
	大会長挨拶		大会長 横串 算敏
	来賓挨拶		
13:20～	講演 （30 分）		
	テーマ『日本の地域リハと研究会の歴史』		
	講 師	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授	松坂 誠應 先生
	座 長	札幌西円山病院 副院長	横串 算敏 先生
14:00～	パネルディスカッション （105 分）		
	テーマ『在宅ケア連絡会の活動から地域リハ連携を考える』		
	＜司会＞	赤羽根 誠（医療法人秀友会 理事・在宅部統括部長）	
		出井 聡（札幌西円山病院医療福祉課 次長）	
	パネリスト発表		
	『「在宅ケア連絡会」発足と経過』		
	坂本医院 院長		坂本 仁 先生
	『西区在宅ケア連絡会の実践から』つなぐかわり～地域連携を考える～		
	西区在宅ケア連絡会「ぐるぐるPROJECT」		
	西 太郎さん（82）と稲さん（79）は二人暮らし。突然、太郎さんは脳梗塞のため自宅で倒れ、救急車で病院へ運ばれました。一命は取り留めましたが体が不自由になり、長くリハビリが必要です。		
	早く家に帰りたい太郎さんと不安がいっぱいの稲さん。医療制度、介護保険サービスなど初めて知ることばかりです。		
	また二人で暮らせるまで「つなぐかわりと地域連携」をみなさんで一緒に考えましょう。		
	まとめと提言（ミニ講演 ）	小倉リハビリテーション病院 院長代理	藤田 雅章 先生
15:45～	パネルディスカッション （105 分）		
	テーマ『まちづくり的地域リハビリテーションの取り組み』		
	パネリスト発表		
	『道内のリハ支援事業活動の現状の紹介』	＜司会＞	
	北海道総合在宅ケア事業団 リハビリテーション支援部 主幹	菊地 啓介 先生	
	『脳卒中連携パスを活用した急性期・回復期～維持期の連携』	＜司会＞	
	手稲溪仁会病院 リハビリテーション部長	青山 誠 先生	
	『地域リハ活動展開の効果的手法』～北海道での取り組みから～	＜コメンテーター＞	
	兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター		
	リハビリテーション西播磨病院リハビリテ - ション科部長	逢坂 悟郎 先生	
	『北網の「街づくり的地域リハ活動」取り組みの紹介』～脳卒中研究会の立場から～		
	道東脳神経外科病院 副院長	関 建久 先生	
	『石狩の「街づくり的地域リハ活動」取り組みの紹介』～行政の立場から～		
	北海道千歳保健所（北海道石狩振興局保健環境部千歳地域保健室）健康推進課 主任保健師		
		神林美和子 先生	

17:30～	コーヒープレイク・セミナー（60 分）		
	テーマ『地域・医療連携による在宅呼吸リハビリテーション』		
	講 師	札幌医科大学保健医療学部理学療法学科 准教授	石川 朗 先生

8 F 大会議室にフリースタック（コーヒー等）をご用意しております。大会議室にはセミナーの様子を同時中継いたしますので、休憩をとりながらセミナーと飲み物の両方をお楽しみいただけます。

18:30～	総 会（全国地域リハ研究会及び全国地域リハ支援事業連絡協議会総会を各 20 分）		
19:45～	懇親会		

第 2 日目

9:00～	パネルディスカッション （90 分）		
	テーマ『地域の資源を活かした介護予防を考える』～寒冷・積雪地域での介護予防の展開～		
	パネリスト発表		
	『地域・大学連携による介護予防の展開』	＜司会＞	
	札幌医科大学保健医療学部基礎理学療法学講座 准教授	古名 丈人 先生	
	『豪雪地域における貯筋体操と地域づくり』		
	美唄市高齢福祉課 主査（美唄市地域包括支援センター担当）	赤沼 智美 先生	
	『滝川市における住民主導の介護予防活動の展開』		
	滝川市地域包括支援センター 作業療法士	村井八恵子 先生	
	『住民主体の介護予防、成功の秘訣』～鬼石モデルから～		
	群馬大学医学部保健学科 准教授	浅川 康吉 先生	
	まとめと提言（ミニ講演 ）	茨城県立健康プラザ 管理者	大田 仁史 先生
10:30～	パネルディスカッション （130 分）		
	テーマ『リハの地域力を高めるために』～支援活動の実際～		
	＜司会＞	伊藤 隆（札幌西円山病院 リハビリテーション部長）	
		吉岡 英章（牧田病院 居宅介護支援事業所まきた所長）	
	パネリスト発表		
	『福祉の街づくり』～これからの札幌市のありかた～		
	札幌市保健福祉局 保健福祉部長	堀澤 純一 先生	
	小 児『小樽のすがた医院の活動』		
	札幌・すがた医院 作業療法士	世良 彰康 先生	
	精神科『就労を通して』		
	NPO法人紙風船・とまこまい就労サポートセンター紙風船 作業療法士	菊地 拓実 先生	
	『シニアの生き甲斐作りでの活動支援』		
	NPO法人シーズネット 代表	岩見 太市 先生	
	『ボランティア活動の支援』		
	北海道社会福祉士会 会長	柏 浩文 先生	
	『障害者の連携支援』		
	札幌市身体障害者福祉協会 会長	浅香 博文 先生	
	まとめと提言（ミニ講演 ）	兵庫県立総合リハビリテーションセンター中央病院 名誉院長	
		澤村 誠志 先生	
12:40～	講演 （20 分）		
	テーマ『地域リハ支援事業の今後の展開』		
	講 師	熊本機能病院 理事長	米満 弘之 先生
	座 長	札幌西円山病院 主任診療部長	橋本 茂樹 先生
13:00～	閉 会		